

地域協議会だより

発行 板倉区地域協議会

編集 地域協議会だより編集委員会 (板倉区総合事務所内)

上越市板倉区針722-1 TEL 0255-78-2141

今号の話題

- ◆平成30年度地域活動支援事業報告会の開催について
- ◆令和元年度地域活動支援事業の現地確認及びヒアリングの実施について
- ◆令和元年度地域活動支援事業の審査結果について
- ◆地域協議会の動き

▼地域活動支援事業の現地確認の様子▼



針塚之宮八幡宮



箕冠城址公園



ゑしんの里やすらぎ荘周辺



栗沢桜の里

次に、令和元年度の板倉区の採択方針等について説明を行い、地域活動支援事業の積極的な活用を呼びかけました。

3月14日(木)に、板倉区内の皆様から地域活動支援事業を知っていただき、活用していただけるよう、「地域活動支援事業報告会」を開催しました。当日は、平成30年度地域活動支援事業の実施団体や町内会長など46名から出席をしていただきました。はじめに、平成30年度に事業を実施した12団体から事業内容の発表をしていただき、地域協議会委員から活動の成果や今後の取り組みなどについて質問をしました。

平成30年度地域活動支援事業報告会を開催しました

次に、令和元年度の板倉区の採択方針等について説明を行い、地域活動支援事業の積極的な活用を呼びかけました。

4月18日(木)に第1回地域協議会を開催し、今年度の地域活動支援事業の審査方法の確認と日程について協議を行いました。今年度は、9団体から9事業、事業費合計394万2千円、補助希望額合計387万6千円の提案がありました。5月21日(火)に、提案があった地域活動支援事業の審査の参考とするため、5団体5か所の現場を確認し、その後、第2回地域協議会において、事業の提案があった全9団体から事業の概要を説明していただき、事業内容についてヒアリング

令和元年度地域活動支援事業の現地確認及びヒアリングを実施しました

詳細は、別紙「募集要項」をご覧ください。

5月30日(木)の第3回地域協議会では、採択すべき事業の審査を行いました。提案のありました全事業を採択すべき事業とし、採択額の合計は376万7千円となりました。今年度の提案及び審査結果は裏面のとおりです。なお、審査の結果、板倉区の配分額に残額が生じたことから、地域活動支援事業の追加募集を行います。募集金額は263万3千円で、募集期間は6月14日から7月5日までとなります。その後、7月18日に現地確認及び提案団体へのヒアリングを行い、7月24日に提案事業の審査を行います。

を行いました。

令和元年度地域活動支援事業の審査結果について

(単位:千円)

| 事業名 | 団体名 | 補助希望額 (事業費) | 採択額 | 事業内容 |
|--------------------------------|---------------------|------------------|-------|--|
| 県道上越飯山線改良促進に向けた光ヶ原高原の活用支援事業 | 光ヶ原夏まつり実行委員会 | 654 (655) | 654 | 近年、光ヶ原高原の集客が減少傾向にある中、県道改良促進の一端を担うため夏まつりを実施し、光ヶ原の賑わいを創出する。 |
| みよしの里美化事業 | みどりやすらぎグループ | 710 (711) | 710 | 観光地として確立することを目指し、ゑしんの里やすらぎ荘周辺に芝桜を植栽する。 |
| 板倉文化掘り起し講演会開催と歴史文化散策マップ作成事業 | いたくら文化研究会 | 200 (210) | 200 | 板倉区の史跡や偉人について講師を招き講演会の開催や、板倉区の歴史文化めぐりマップを制作し、板倉区の歴史文化について地元住民をはじめ、市内外の方々に再認識してもらう。 |
| 地域の一体感形成事業 | 板倉まちづくり振興会 | 960 (961) | 960 | 地域内外の各種イベントで着用する裃天を新調し、板倉区を区内外に広く周知する。 |
| 栗沢桜の里づくり事業 | 栗沢桜の里をつくる会 | 282 (283) | 188 | 栗沢地内のくびき野パノラマ街道に臨む地に、桜を中心にした癒しの里を造り、地域住民相互はもとより、来訪者と交流する場にする。 |
| 塚之宮八幡宮保全・周知事業 | 針塚之宮八幡宮奉賛会 | 160 (160) | 145 | 上越市文化財である塚之宮八幡宮の案内板の修理や周辺環境の保全活動を行い、地域のイベント等で塚之宮八幡宮について広く周知する。 |
| ～恋する高原～星空パーティー板倉区光ヶ原高原にぎわい創出事業 | 板倉区光ヶ原高原にぎわい創出実行委員会 | 500 (550) | 500 | 市外からの誘客及び板倉区内の世代間交流を促すことを目的とし、住民参加型で実施する婚活事業を実施する。 |
| 地域に残る伝説の紙芝居作成と情報保存事業 | 寺野玉手箱グループ | 304 (305) | 304 | 地域住民が世代を超えて協力し、地域の昔話や伝説、郷土の偉人についての紙芝居を作成する。 |
| 箕冠城址公園観光・美化事業 | 山部地区連絡協議会 | 106 (107) | 106 | 箕冠城址公園周辺環境の美化活動として、訪問客とリピート客の増加を図り、地域への愛着を深めるため、公園内に山ツツジを植栽する。 |
| 合計 | | 3,876 (3,942) | 3,767 | |

※地域協議会委員の採点による得点が上位の事業から今年度の板倉区配分額640万円の範囲で採択すべき事業を選定し、その際に事業費の内訳を精査して適正な助成額を決定しました。(上記の表は得点順に並んでいます。)

《地域協議会の動き》

- ◇平成30年度
 - ▼3月14日 平成30年度地域活動支援事業報告会
 - ▼3月25日 第9回地域協議会(自主的審議事項ついて ほか)
 - ▼3月25日 第3回地域協議会勉強会(自主的審議事項ついて)
- ◇平成31年度
 - ▼4月18日 第1回地域協議会(平成31年度地域活動支援事業について ほか)
- ◇令和元年度
 - ▼5月7日 第1回地域協議会勉強会(自主的審議事項ついて)
 - ▼5月21日 第2回地域協議会勉強会(地域活動支援事業の現地確認について)
 - ▼5月21日 第2回地域協議会(地域活動支援事業のヒアリング ほか)
 - ▼5月30日 第3回地域協議会(地域活動支援事業の審査 ほか)

○令和元年度の地域協議会
だより編集委員をお知らせします

- 編集委員長・・・島田 正美
- 編集委員・・・新井 清三
- 古川 誠一
- 古海 政繁

《編集後記》

5月1日から、元号が平成から令和に変わりましたが、新し年になったような気がするのは私だけでしょうか。

令和元年最初の「板倉区地域協議会だより」発行にあたり、思った事を少し書いてみたいと思います。内容はほとんど「地域活動支援事業」についての報告となります。

本年度は応募数、補助金額ともに少なく、板倉区の配分額には相当額の余裕があります。2次募集を行いますので、区民の皆様方のアイデアを形にするべく、我々地域協議会委員も審議したいと思えます。

多くの団体から、板倉区の採択方針にあった、地域が元気になるような事業の応募をお願いします。

(編集委員長 島田 正美)

